

```
<HTML>
<HEAD><TITLE>航空機製造事業法第2条の3第1項</TITLE>
</HEAD>
<BODY><PRE>
【書類名】航空機等製造（修理）事業許可申請書
【提出日】
【あて先】経済産業大臣 殿
【提出者情報】
    【氏名又は名称】
    【住所】
【適用条文】航空機製造事業法第2条の3第1項
【様式番号】001
【事業の区分】
【工場の所在地】
【事業の区分別の特定設備の種類及び能力別の数】
【添付情報】
    【添付資料】
        （事業計画書）
        （事業収支見積書）
        （主たる技術者の氏名及び略歴）
        （特許権等の概要）
        （事業の概要）
        （貸借対照表及び損益計算書）
</PRE></BODY></HTML>
```

備 考

- 1 1行は36字詰めとする。
- 2 「【氏名又は名称】」の欄には、法人にあつては、名称を記録し、「【氏名又は名称】」の欄の次に「【代表者】」の欄を設けて、その欄に代表者の氏名を記録する。
- 3 文字は、日本産業規格X0208で定められている図形文字並びにX0211で定められている制御文字のうち「復帰」及び「改行」を用いることとし、図は用いてはならない。
ただし「【】」（日本産業規格X0208区点番号（以下「区点番号」という。）1-58）、「】」（区点番号1-59）、「▲」（区点番号2-5）及び「▼」（区点番号2-7）は用いてはならない（欄名の前後に「【】」（区点番号1-58）及び「】」（区点番号1-59）を、又は置き換えた文字の前後に「▲」（区点番号2-5）及び「▼」（区点番号2-7）を用いるときを除く。）。
日本産業規格X0208で定められている文字以外の文字を用いようとするときは、日本産業規格X0208で定められている漢字に置き換えて記録し、又はその読みを平仮名で記録し、それらの前に「▲」（区点番号2-5）、後ろに「▼」（区点番号2-7）を付す。
- 4 「<」、「>」又は「<」及び「>」によつて囲まれた欄名は、日本産業規格X0201で定められている文字を用いる。
- 5 「【様式番号】」の欄には、日本産業規格X0201で定められている文字を用いる。
- 6 文字の符号化表現は、日本産業規格X0208附属書1で定められている方式を用いる。